

# **Straight Paths: Essentials of English Grammar and Writing**

再入門：学んで試せる英文法＋英作文

**Seiji Hayakawa**

**Yuko Koike**

**Rika Otsu**



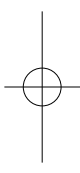
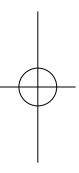
**Nan'un-do**




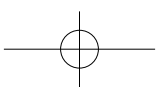
**Straight Paths: Essentials of English Grammar and Writing**

Copyright © 2016  
by Seiji Hayakawa, Yuko Koike and Rika Otsu

All Rights Reserved  
No part of this book may be reproduced in any form  
without written permission from the authors and Nan'un-do Co.,Ltd.



illustrations (p.29,30,31,42,43,54) by Yasuco Sudaka



## はしがき

学生が英文法の基礎を身につけ、その知識を土台として正しい英文が書けるように指導したいと考え、このテキストを作成しました。作成にあたっては次の点に特に留意しました。

### 1) 英作文に特化したエクササイズ

このテキストは、文法の練習問題から始まって、徐々に簡単な英文を書く練習までを行います。パラグラフライティングに至る前の、基本的な英作文をマスターすることを狙いとしています。

### 2) 授業の補助教材として英作文のサポート

このテキストは、正しい英文を書くための基礎を、これまで習ったことのある文法項目ごとに復習、強化できるサブテキストとしての活用も可能です。教員がいつもの授業のプラス $\alpha$ のサポートとして使える、シンプルなテキストを目指しました。

### 3) 英語が苦手な学生にも配慮

「文法が理解できた」あるいは「自分にも書けた」といった自信を学生に持ってもらうように、文法事項の提示と説明はできるだけシンプルなものに留めました。これにより、学生がそのルールのみ集中し、これを運用して英文を正確に書けるように導くことが狙いです。

### 4) 自由作文は正確かつ自然であることまで求めない

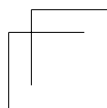
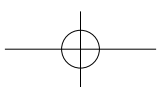
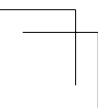
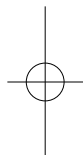
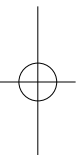
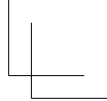
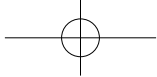
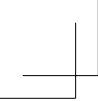
ユニット最後の自由作文は、機械的なドリル作文ではなく各々の個性を生かせるテーマを選び、学生が授業のあとゆっくり考えて作文できるよう配慮しました。また自由作文のページは、次の授業で提出できるように、切り取り可能なシートになっています。それを受け取った教員が、テキスト内の文法説明に照らして採点し、フィードバックを書き込んで次の授業で学生に返却することもできるようになっています。これにより、教員と学生のきめ細かなコミュニケーションを生み出し、クラス運営にもよい効果を与えることも期待できます。

このテキストが、学生のみなさんの英語嫌いを少しでも克服し、英作文へのアレルギーをなくすことに貢献できることを願っています。

最後になりましたが、このテキストの作成にあたっては、南雲堂編集部の皆さん、とりわけ伊藤宏実さんには多大なお力添えをいただきました。ここに感謝の意を述べたいと思います。

2015年秋

著者一同



## \*\*\* Contents \*\*\*

<b>Unit 1</b>	文型	6
<b>Unit 2</b>	文の種類	10
<b>Unit 3</b>	品詞	15
<b>Unit 4</b>	名詞、代名詞、冠詞	19
<b>Unit 5</b>	時制	24
<b>Unit 6</b>	前置詞	29
<b>Unit 7</b>	助動詞	34
<b>Unit 8</b>	進行形	38
<b>Unit 9</b>	現在完了	42
<b>Unit 10</b>	動名詞と不定詞	46
<b>Unit 11</b>	比較級と最上級	50
<b>Unit 12</b>	受動文	54
<b>Unit 13</b>	条件文	58
<b>Unit 14</b>	関係節	62
<b>Unit 15</b>	接続詞	66
巻末	英作文問題	

# Unit 1 文型

\*\*\*\*\*

## \*\*\* 文法ポイント \*\*\*

英語の文は「主語 (S) + 動詞 (V)」を中心に成り立っているが、動詞によって補語 (C) や目的語 (O) をとる。英語の文には、これら S、V、C、O の4つの要素を使って、大きく5つの文型がある。

### 第1文型 (S + V) \*\*\*\*

I cook every day.  
S V

They swim in that pool on Saturdays.  
S V

主語と動詞だけの文はまれで、上記の every day や in that pool on Saturdays のように修飾語がともに用いられることが多い。

### 第2文型 (S + V + C) \*\*\*\*

We are students.  
S V C

You look happy!  
S V C

補語は主語を説明するもので S = C と考えられる。つまり、上記の例文では We = students、You = happy の関係が成り立つ。

プラスα lookのように「～のように見える」の他の表現として、appear や seem などがある。

### 第3文型 (S + V + O) \*\*\*\*

I like English.  
S V O

We clean the classroom every day.  
S V O

目的語は動詞が表す動作の対象であり、ふつう日本語で「～を」で示される。しかし上記の例文 I like English. のように「私は英語が好きである」としたほうが自然な場合もあるので訳には注意が必要。

#### 第4文型 (S + V + O + O) \*\*\*\*

I give my dog water every morning.  
S V O O

They write Tom a letter every month.  
S V O O

上記の例文「私は毎朝飼い犬に水を与える」と「彼らは毎月トムに手紙を書く」のように、2つの目的語の1つめは日本語の「～に」、2つめは「～を」にあたる。

#### 第5文型 (S + V + O + C) \*\*\*\*

I call the dog Pochi.  
S V O C

You make Karen happy!  
S V O C

この文型では、補語が目的語の補足説明をするため、上記の例文では the dog は Pochi であることや、Karen が happy な状態にあることがわかる。

#### There 構文 (There is/are S) \*\*\*\*

There are dogs in the park.  
V S

この文型は、there + V + S の形をとり、主に存在を表す文で使われる。上の例文は「公園に犬がいる」という意味になる。

\*\*\* 練習問題 \*\*\*

I 次の各文は5つの文型のうちどれにあたるか、下の記号で答えなさい。

1. People look unhappy in the rainy season. ( )
2. Young people like video games. ( )
3. I get up at 6 a.m. every day. ( )
4. We call that star the morning star. ( )
5. They ask Mary questions every day. ( )

(a) S + V (b) S + V + C (c) S + V + O (d) S + V + O + O (e) S + V + O + C

II 正しい語順に並べ替えなさい。但し、先頭にくる語も小文字にしてある。

1. tired / you / are / ?

\_\_\_\_\_

2. sing / at church / songs / we

\_\_\_\_\_

3. get / nervous / before exams / I

\_\_\_\_\_

4. they / this plan / think / boring

\_\_\_\_\_

5. my boyfriend / give / on Valentine's Day / I / chocolate

\_\_\_\_\_



III 空欄に適切な語句を入れて次の文を完成させなさい。

1. 私は毎日 Mike にメールを送ります。  
I \_\_\_\_\_ every day.
2. その映画は面白いです。  
\_\_\_\_\_ funny.
3. この歌を聴くと悲しくなります。(この歌は私を悲しくさせます。)  
\_\_\_\_\_ makes \_\_\_\_\_.
4. 私は娘に 500 円をおこづかいとしてあげています。  
\_\_\_\_\_ as an allowance.
5. あなたはいつもお昼にりんごを一個食べていますね。  
You always \_\_\_\_\_ for lunch.

IV 次の各文を英語にしなさい。

1. 彼らは今日はとても忙しいように見えます。  
\_\_\_\_\_
2. 私たちはこの猫をタマと呼んでいます。  
\_\_\_\_\_
3. 私は彼に面白い本を毎晩一冊読んでいます。  
\_\_\_\_\_
4. 私は毎日母に自分のスケジュールを話します。  
\_\_\_\_\_
5. 私は毎朝走ります。  
\_\_\_\_\_